

1 心のダイレクトメール

メール件数 4件（平成31年1月末現在）

【内訳】

・小学校0件

・中学校4件

学校において対応中

2 ネットパトロールの実施

8月実施 19件（小学校：0件、中学校19件）

①検知サイト：Twitter（19件）

②投稿内容：自身の個人情報の公開（19件）

各学校から該当生徒へ指導済

3 情報モラル教育啓発の実施

（1）講演会等の実施

①児童生徒向け（7月9日、11日、17日、19日）

・市内公立中学校の授業において、情報モラル講演会を実施。

・講師 NPO法人子どもとメディア北海道事務局長 中谷通恵氏

・「スマホ・ネット・ゲーム～心と体を守り、未来につながる使い方を考えよう～」と題し、ネット依存による生活習慣の乱れや、健康被害等について講演会を実施。

②教職員向け（7月27日）※学校教育課

・教職員夏期セミナーにおいて、情報モラル教育研修会を実施。

・講師 NPO法人子どもとメディア北海道事務局長 中谷通恵氏

・「ネット利用と子どもたちの望ましい生活習慣について～子どもの心とからだを育てるために大切なこと～」と題し、ネット社会の現状と課題を説明後、子ども達にネットトラブルが起きた際の指導方法について実践演習を実施。

・参加者合計 57名

③保護者向け（1月26日）※生涯学習課

・北海道教育庁石狩教育局主催の、平成30年度ほっかいどう学力向上推進事業「子どもの学力・生活習慣改善研修会」において、情報モラル研修会を実施。

※共催：江別市PTA連合会、江別市教育委員会（生涯学習課）

- ・講師 日本赤十字社旭川赤十字病院小児科部長 医学博士 諏訪 清隆氏
- ・「子どもの発達と電子メディアの関係について小児科医からの警鐘」と題し、保護者が知っておくべきネット社会の現状や電子メディアが小中学生に及ぼす影響についての研修会を実施。
- ・参加者合計 174名

（2）情報モラル教育啓発クリアファイルの配布（4月）

- ・スマホ・ネット等の利用に関する共通ルール「えべつスマート4RULES（ルール）」啓発クリアファイルを小学生用と中学生用の2種類作成し、新小学4年生（965人）、新中学1年生（937人）に配布。
- ・クリアファイル配布時に保護者向けの案内文書を添付し、家庭でのルールづくりの重要性について考えてもらった。

4 えべつ中学生サミット&いじめ根絶子ども会議

- ・1月28日に中学校の生徒会が集まり、各学校で取り組んでいるいじめ根絶に向けた取組などについて意見交換を通じて交流。
- ・当日は、市内中学校9校（立命館慶祥中学校を含む）の生徒会（54名）が集まった。
- ・3つのテーマ「情報モラルの向上」、「いじめ根絶」、「生徒会活動の活性化」について各学校の取り組みを発表し、意見交換を行った。

5 北海道青少年健全育成条例に基づく立入調査の実施

7月の「青少年の非行・被害防止道民総ぐるみ運動強調月間」及び11月の「子供・若者育成支援強調月間」に対象店への立入調査を実施した。

- ①目的：有害図書類陳列方法の確認・未成年者に対する酒類の提供・タバコ販売・深夜における利用等の自粛要請等
- ②対象：カラオケボックス店（3件）・レンタルビデオ店（3件）・コンビニエンスストア（50件）・書店（3件）・携帯電話等販売店（10件）・有害刃物等販売店（3件）